

テレビ電話を利用したクラウド型遠隔健康相談サービスの提供開始について

東日本電信電話株式会社(本社:東京都新宿区、代表取締役社長:江部努、以下、NTT東日本)は、NTTのグループ会社であるNTTアイティ株式会社(本社:神奈川県横浜市中区、代表取締役社長:岡田和比古、以下、NTTアイティ)と連携し、高齢化が進んだ地域や過疎地域で深刻化する医師偏在の課題を克服するため、自治体や医療機関向けに、テレビ電話を活用した遠隔地間での健康相談が可能なクラウド型遠隔健康相談サービス「ひかり健康相談」(商標登録出願中)を平成 23 年 9 月 1 日(木)から提供開始します。

本サービスについては、7 月 13 日(水)~7 月 15 日(金)の期間、国際モダンホスピタルショー 2011(東京ビッグサイトで開催)にて出展致します。

1. 背景

近年、高齢化が進んだ地域や中山間地等では、医療資源や予防医療の不足に直面しており、保健師の担当すべき区域の広域化や高齢者の移動手段の減少なども大きな課題となっています。また、都市部においても、高齢者単身や夫婦のみの高齢者世帯の急激な増加、高齢者の孤立化等が課題となっています。

こうした中、医療資源が不足する自治体や医療機関より、ICTを活用した遠隔地間をつなぐ保健指導の機会の創出に対するニーズが高まっており、そのような要望にお応えするため、NTT東日本は平成 21 年 2 月より「遠隔健康相談システム」を提供して参りました^{※1}。

さらにこの度、NTT 東日本が提供する高品質な次世代ネットワーク(NGN)の「フレッツ 光ネクスト」(インターネット接続サービス)^{※2}、「ひかり電話」(電話サービス)^{※3}、「フレッツフォン」^{※4}(情報機器)と、NTTアイティが提供する「健康相談」のクラウドサービスを活用し、遠隔地間における健康相談環境を実現する定額型のクラウド型遠隔相談サービス「ひかり健康相談」を提供開始することとしました。

※1:遠野市様導入事例

http://www.ntt-east.co.jp/business/case/2010/006/?link_id=canew2

※2:「フレッツ 光ネクスト」(インターネット接続サービス)について

- ・インターネットのご利用には、本サービスに対応したプロバイダーとのご契約・ご利用料金が必要です。
サービス提供エリアであっても、設備の状況等で、サービスのご利用をお待ちいただく場合や、サービスがご利用いただけない場合がございます。
- ・サービス提供エリアにつきましては、お問い合わせいただくか、もしくは下記のホームページにてご確認ください。
NTT東日本: <http://flets.com/>
- ・お客様建物内の既設の配管設備等の状況により、新たに配管設備等のご用意をお願いする場合があります。

※3:「ひかり電話」(電話サービス)について

- ・「ひかり電話」(電話サービス)のご利用には、「フレッツ光ネクスト」(インターネット接続サービス)の契約・料金が必要です。
- ・0036 等の電気通信事業者を指定した発信、ダイヤルQ2 など、一部かけられない番号があります。
停電時は「ひかり電話」(電話サービス)はご利用いただけません。
- ・「ひかり電話」(電話サービス)のご利用には、別途工事費が必要です。

※4:「フレッツフォン」(情報機器)について

・NTT東日本より販売提供しているタッチパネルによる簡単な操作で、リアルタイムかつ低価格で映像コミュニケーションが可能テレビ電話端末。

2. 「ひかり健康相談」の概要

(1) サービス概要

血圧計や歩数計などで測定したデータを、テレビ電話端末「フレッツフォン」を介して管理側のサーバーに自動で登録し、グラフ化された健康情報を基に、テレビ電話による遠隔からの健康アドバイスや特定保健指導を行うことができます。テレビ電話で相手の顔を見ながら、日々の健康情報に基づく適切な健康アドバイスを行えます。* サービスイメージは【別紙 1】のとおり

(2) 特徴

- ① 公民館や自宅にしながら高品質な次世代ネットワーク(NGN)を介して医療機関や保健センターの医師・保健師等との健康相談・コミュニケーション機会増加により、地域住民の健康不安を解消し、健康維持・向上に貢献
- ② マルチテナント※5を実現し、また、複数テナントに跨っての遠隔相談指導者(医師・保健師)のマルチ管理等が可能
- ③ 提携医師・保健師による定額型の健康相談・保健指導が可能(オプションサービス)

※5:テナントについて

本サービスにおけるテナントとは、クラウド型遠隔健康相談サーバー内のお客様(自治体、医療機関等)専用のアプリケーション領域です。また、マルチテナントとは、1つのサーバー内に複数のテナントを配置し、サーバー資源を効率化する技術です。

(3) 提供料金

詳細は【別紙 2】をご参照ください。

(4) 提供開始日

平成 23 年 9 月 1 日(木)サービス提供予定

3. 各社の役割

<NTT東日本>

- ・ NTTアイティのクラウドサービス「ひかり健康相談」の販売取次
- ・ 「フレッツ 光ネクスト」及び「ひかり電話」の提供
- ・ フレッツフォン及び測定機器(体組成計・歩数計等)の提供、導入工事

<NTTアイティ>

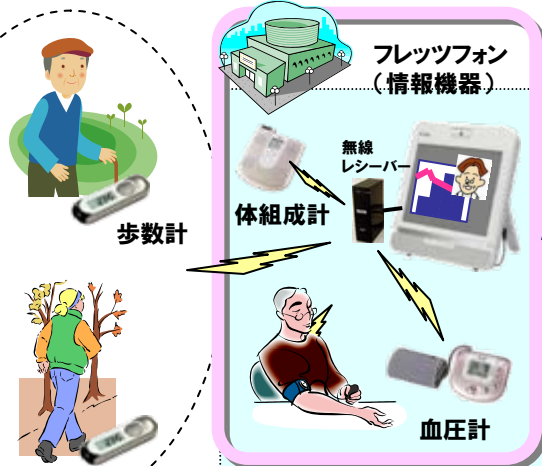
- ・ クラウドサービス「ひかり健康相談」の運営・提供
- ・ 提携医師、保健師による保健指導サービスの提供(オプション)

【別紙 1】サービスイメージ

【別紙 2】価格表

高齢化が進んだ地域や中山間地等と、遠隔地の提携医師・保健師を結び、テレビ電話や歩数計等のデータ共有により、遠隔での健康相談が可能なサービスです。

コミュニティでの健康増進



遠隔健康相談
(テレビ電話、データ共有表示)

【NTT東日本より提供】

フレッツVPN等

FLET'S
光NEXT

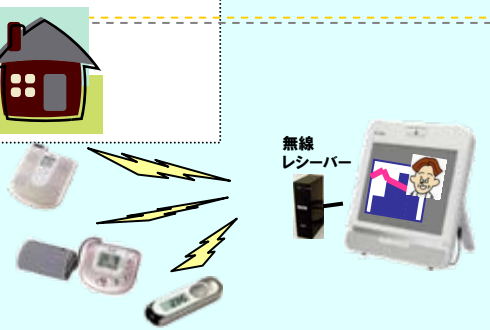
保健センターなど

健康管理士
保健師



グラフ等を対象者に提示しながら、TV電話で分かりやすく指導することができます。

在宅での健康管理



NTT-IT社

クラウド型
遠隔健康
相談サーバー
(健康情報の
保管)

テナント

A自治体
B自治体
C医療機関

SW

データセンター(NTT東日本)

提携の医師・保健師

提携医師、
保健師



要望により提携医師、保健師による保健指導サービスも提供(オプション)

<初期費用、機器費用>

	項目	オプション利用料(税込み)	備考
1	テナント初期費用 (自治体様、各種団体様)	420,000円~/テナント	※別途、ユーザー設定費用等が必要となります。
2	ひかり健康相談専用テレビ電話端末	73,290円/台(ハンドセット込み)	※別途、設定費用等が必要となります。
3	血圧計、歩数系、体組成計	個別見積り	

<基本料金>

	項目	月額利用料(税込み)	備考
1	テナント利用料 (自治体様、各種団体様)	62,790円/月/テナント	
2	サービス利用料(利用者)	409.5円/月/ID (100IDまで)	※住民等利用者一人当たり1IDが必要
		388.5円/月/ID (101ID以上)	
3	サービス利用料(指導者)	840円/月/ID	※保健師機能利用者一人当たり1IDが必要

<オプション>

	項目	オプション利用料(税込み)	備考
1	保健指導利用料 (健康相談員)	682.5円/回(15分まで)	※効果的なモデルとして下記のモデルをご提案します ・健康相談員による毎月の保健指導 ・医師によるサービス開始当初、サービス終了時の保健指導 ※上記ケースにおける料金(利用者30名の場合) ・682.5円*30名*12回+3,990円*30名*2回=485,100円/年
2	保健指導利用料 (ドクター)	3,990円/回(20分まで)	
3	拠点追加料金	2,625円/月	※拠点とは、お客様にご利用頂くフレッツフンの設置場所です。 ※5拠点までは拠点追加料金不要、6拠点目からは5拠点毎に拠点追加料金が必要です。

注 上記はテナント様とのご契約の上、テナント様よりお支払いいただく料金です。またこれとは別に、本サービスのご利用にあたっては、「フレッツ 光ネクスト」(インターネット接続サービス)、「ひかり電話」(電話サービス)、「フレッツフォン」(情報機器)のご契約、ご購入が必要となります。